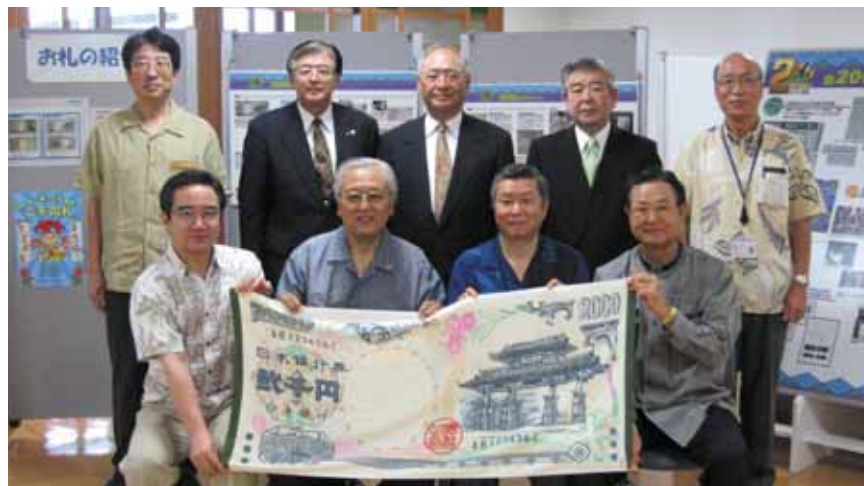


財務部



パネル展を視察した「二千円札流通促進委員会」のメンバーと竹澤局長など

2000年7月に沖縄サミットが開催されたことを機に、二千円札が発行されて、今年は10周年を迎えます。パネル展は、発行10周年の節目に、二千円札への理解と流通促進を呼びかける取組の一環として開催したものです。

今回の展示の最大の目玉は、縦160cm、横170cmの大型パネルです。大型パネルは、1999年10月に、当時の小渕首相が二千円札の発行を発表してから、2000年7月に発行されるまでの経緯などを新聞記事や写真などで紹介したものです。

また、今回の展示にあたっては、「二千円札流通促進委員会」（委員長・湖城英知氏）、日銀那覇支店、沖縄観光コンベンション

また、当局の手作りポスターがゆいレール各駅に掲示され、地元新聞やテレビでもパネル展が紹介されたことで、広く県民



パネル展ポスター

ビュローなどからも、資料等の提供をはじめ多くの協力をいただくことができました。

4月2日には、「二千円札流通促進委員会」の6名のメンバーが、パネル展を視察しました。視察した湖城委員長は、「パネル展を通じて、平和希求紙幣としての二千円札の普及に弾みがつくことを期待している。」と述べていました。



テレビなどでも紹介されたパネル展

に二千円札の使用を呼びかける機会になったといえます。

「頑張れ、二千円札！」10周年を機に、みんなで二千円札を率先して使いましょう。



財務部理財課では、3月30日から4月16日まで、本局1階の情報プラザにおいて、「二千円札発行10周年記念パネル展」を開催しました。

二千円札10周年パネル展